



平成19年12月4日

各 位

会 社 名 株式会社G S Iクレオス
 代表者名 代表取締役社長 加藤 元信
 (コード番号 8101 東証一部・大証一部)
 問合せ先 取締役経営企画部長 松下 康彦
 (TEL 03-5211-1802)

(訂正)「平成20年3月期 中間決算短信」の一部訂正について

平成19年11月15日に公表いたしました「平成20年3月期 中間決算短信」の記載内容の一部に誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。

なお、訂正箇所は下線を付して表示しております。

記

1. 訂正理由

中間連結損益計算書において、「関係会社株式等評価損・引当損」として処理すべきものを「販売費及び一般管理費」としていたことが判明したため、これを訂正するものです。

この訂正により連結の営業利益および経常利益は変更となりますが、連結の中間純損益および個別の中間損益計算書への影響はありません。

2. 訂正箇所

【中間決算短信 1ページ】

1. 19年9月中間期の連結業績(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

[訂正前]

(1)連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	58,369	(1.8)	<u>626</u> (<u>101.0</u>)		342 (<u>38.5</u>)		158 (-)	
18年9月中間期	57,313	(5.0)	311 (-)		247 (-)		232 (-)	
19年3月期	114,474		388		677		1,636	

	1株当たり中間(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年9月中間期	2	45	-	-
18年9月中間期	3	61	-	-
19年3月期	25	39	-	-

(参考)持分法投資損益 19年9月中間期 57百万円 18年9月中間期 0百万円 19年3月期 74百万円

[訂正後]

(1)連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	58,369	(1.8)	<u>652</u> (<u>109.4</u>)		<u>368</u> (<u>49.0</u>)		158 (-)	
18年9月中間期	57,313	(5.0)	311 (-)		247 (-)		232 (-)	
19年3月期	114,474		388		677		1,636	

	1株当たり中間(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年9月中間期	2	45	-	-
18年9月中間期	3	61	-	-
19年3月期	25	39	-	-

(参考)持分法投資損益 19年9月中間期 57百万円 18年9月中間期 0百万円 19年3月期 74百万円

【中間決算短信 3ページ】

1. 経営成績に関する分析

[訂正前]

業績の概況

当中間期の売上高は海外事業の伸長などにより、58,369百万円と前中間期比1,056百万円、1.8%の増収となり、売上総利益も6,839百万円と前中間期比80百万円、1.2%の増益になりました。販売費及び一般管理費は人件費を中心とする経費削減策がほぼ予定どおりに推移しましたので、前中間期比234百万円、3.6%減少の6,213百万円となりました。その結果、営業利益は前中間期比314百万円、101.0%増益の626百万円、経常利益は前中間期比95百万円、38.5%増益の342百万円となりました。しかしながら、特別損失に382百万円を計上したことなどにより、中間純損益は前中間期比390百万円減益の158百万円の損失となりました。

[訂正後]

業績の概況

当中間期の売上高は海外事業の伸長などにより、58,369百万円と前中間期比1,056百万円、1.8%の増収となり、売上総利益も6,839百万円と前中間期比80百万円、1.2%の増益になりました。販売費及び一般管理費は人件費を中心とする経費削減策がほぼ予定どおりに推移しましたので、前中間期比260百万円、4.0%減少の6,187百万円となりました。その結果、営業利益は前中間期比340百万円、109.4%増益の652百万円、経常利益は前中間期比121百万円、49.0%増益の368百万円となりました。しかしながら、特別損失に408百万円を計上したことなどにより、中間純損益は前中間期比390百万円減益の158百万円の損失となりました。

[訂正前]

セグメント別の状況

【繊維関連事業】

レッグ・インナー用の原材料および製品の取り扱いや欧州向け生地への輸出が引き続き好調に推移しましたが、婦人アパレル事業を縮小するとともに不採算取引から撤退しましたので、売上高は前中間期比721百万円、1.6%微増収の44,635百万円となりました。一方、営業利益につきましては、婦人アパレル事業の合理化効果が現れたものの、利益率の高いインポート・ブランド事業が春夏物の商戦で苦戦を強いられたことや営業費用が増加しましたので、前中間期比35百万円、5.5%減益の601百万円となりました。

[訂正後]

セグメント別の状況

【繊維関連事業】

レッグ・インナー用の原材料および製品の取り扱いや欧州向け生地への輸出が引き続き好調に推移しましたが、婦人アパレル事業を縮小するとともに不採算取引から撤退しましたので、売上高は前中間期比721百万円、1.6%微増収の44,635百万円となりました。一方、営業利益につきましては、婦人アパレル事業の合理化効果が現れたものの、利益率の高いインポート・ブランド事業が春夏物の商戦で苦戦を強いられたことや営業費用が増加しましたので、前中間期比9百万円、1.4%減益の627百万円となりました。

【中間決算短信 11ページ】

[訂正前]

(2) 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当中間連結会計期間 自平成19年4月1日 至平成19年9月30日		前中間連結会計期間 自平成18年4月1日 至平成18年9月30日		比 較		前連結会計年度 自平成18年4月1日 至平成19年3月31日	
	金 額	売上高比%	金 額	売上高比%	金 額	増減率%	金 額	売上高比%
売 上 高	58,369	100.0	57,313	100.0	1,056	1.8	114,474	100.0
売 上 原 価	51,530	88.3	50,554	88.2	975	1.9	101,545	88.7
売 上 総 利 益	6,839	11.7	6,759	11.8	80	1.2	12,929	11.3
販売費及び一般管理費	6,213	10.6	6,447	11.3	234	3.6	13,317	11.6
営業利益又は営業損失()	626	1.1	311	0.5	314	101.0	388	0.3
営業外収益	138	0.2	271	0.5	133	49.0	478	0.4
受取利息	30		19		11		43	
受取配当金	46		72		25		91	
その他	61		180		118		342	
営業外費用	422	0.7	336	0.6	86	25.7	766	0.7
支払利息	304		231		72		483	
その他	118		104		13		283	
経常利益又は経常損失()	342	0.6	247	0.4	95	38.5	677	0.6
特別利益	-	-	161	0.3	161	-	532	0.4
固定資産売却益	-		-		-		40	
投資有価証券売却益	-		-		-		405	
出資金売却益	-		-		-		12	
貸倒引当金戻入額	-		153		153		-	
役員退職慰労引当金取崩益	-		-		-		65	
国庫補助金収入	-		8		8		8	
特別損失	382	0.7	39	0.1	343	877.5	947	0.8
貸倒引当金繰入額	282		-		282		-	
固定資産売却損	-		-		-		1	
固定資産除却損	5		5		0		29	
固定資産圧縮損	-		8		8		8	
投資有価証券評価損	15		-		15		5	
関係会社出資金評価損	20		-		20		-	
関係会社株式等 評価損・引当損	58		-		58		10	
工場移転費用	-		25		25		28	
事業構造改善特別損失	-		-		-		863	
税金等調整前中間純利益又は 税金等調整前中間(当期)純損失()	40	0.1	369	0.6	410	-	1,091	1.0
法人税、住民税及び事業税	123	0.2	108	0.2	15		171	0.1
法人税等調整額	28	0.0	14	0.0	42		361	0.3
少数株主利益	22	0.0	15	0.0	7		11	0.0
中間純利益又は 中間(当期)純損失()	158	0.3	232	0.4	390	-	1,636	1.4

[訂正後]

(2) 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当中間連結会計期間 自平成19年4月1日 至平成19年9月30日		前中間連結会計期間 自平成18年4月1日 至平成18年9月30日		比 較		前連結会計年度 自平成18年4月1日 至平成19年3月31日	
	金 額	売上高比%	金 額	売上高比%	金 額	増減率%	金 額	売上高比%
売 上 高	58,369	100.0	57,313	100.0	1,056	1.8	114,474	100.0
売 上 原 価	51,530	88.3	50,554	88.2	975	1.9	101,545	88.7
売 上 総 利 益	6,839	11.7	6,759	11.8	80	1.2	12,929	11.3
販売費及び一般管理費	6,187	10.6	6,447	11.3	260	4.0	13,317	11.6
営業利益又は営業損失()	652	1.1	311	0.5	340	109.4	388	0.3
営業外収益	138	0.2	271	0.5	133	49.0	478	0.4
受取利息	30		19		11		43	
受取配当金	46		72		25		91	
その他の	61		180		118		342	
営業外費用	422	0.7	336	0.6	86	25.7	766	0.7
支払利息	304		231		72		483	
その他の	118		104		13		283	
経常利益又は経常損失()	368	0.6	247	0.4	121	49.0	677	0.6
特別利益	-	-	161	0.3	161	-	532	0.4
固定資産売却益	-		-		-		40	
投資有価証券売却益	-		-		-		405	
出資金売却益	-		-		-		12	
貸倒引当金戻入額	-		153		153		-	
役員退職慰労引当金取崩益	-		-		-		65	
国庫補助金収入	-		8		8		8	
特別損失	408	0.7	39	0.1	369	943.9	947	0.8
貸倒引当金繰入額	282		-		282		-	
固定資産売却損	-		-		-		1	
固定資産除却損	5		5		0		29	
固定資産圧縮損	-		8		8		8	
投資有価証券評価損	15		-		15		5	
関係会社出資金評価損	20		-		20		-	
関係会社株式等 評価損・引当損	84		-		84		10	
工場移転費用	-		25		25		28	
事業構造改善特別損失	-		-		-		863	
税金等調整前中間純利益又は 税金等調整前中間(当期)純損失()	40	0.1	369	0.6	410	-	1,091	1.0
法人税、住民税及び事業税	123	0.2	108	0.2	15		171	0.1
法人税等調整額	28	0.0	14	0.0	42		361	0.3
少数株主利益	22	0.0	15	0.0	7		11	0.0
中間純利益又は 中間(当期)純損失()	158	0.3	232	0.4	390	-	1,636	1.4

【中間決算短信 20ページ】

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

[訂正前]

当中間連結会計期間(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)

(単位:百万円)

	繊維関連事業	非繊維関連事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	44,635	13,733	58,369		58,369
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高		69	69	(69)	
計	44,635	13,803	58,439	(69)	58,369
営業費用	44,034	13,182	57,216	527	57,743
営業利益	601	621	1,223	(597)	626

[訂正後]

当中間連結会計期間(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)

(単位:百万円)

	繊維関連事業	非繊維関連事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	44,635	13,733	58,369		58,369
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高		69	69	(69)	
計	44,635	13,803	58,439	(69)	58,369
営業費用	44,008	13,182	57,190	527	57,717
営業利益	627	621	1,249	(597)	652

【中間決算短信 21ページ】

2. 所在地別セグメント情報

[訂正前]

当中間連結会計期間(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	51,189	4,332	2,848	58,369		58,369
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,539	504	207	3,252	(3,252)	
計	53,729	4,837	3,055	61,622	(3,252)	58,369
営業費用	53,319	4,811	2,864	60,995	(3,251)	57,743
営業利益	409	25	191	626	(0)	626

[訂正後]

当中間連結会計期間(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	51,189	4,332	2,848	58,369		58,369
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,539	504	207	3,252	(3,252)	
計	53,729	4,837	3,055	61,622	(3,252)	58,369
営業費用	53,293	4,811	2,864	60,969	(3,251)	57,717
営業利益	435	25	191	652	(0)	652

以上